



国土交通省近畿地方整備局

Kinki Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

近畿地方整備局 淀川河川事務所	配布日時	平成31年4月24日 14時00分
資料配布		

件名	皇太子殿下御即位記念 4月27日～5月6日 河川水運パネル展示を実施します。
----	---

概要	<p>○国土交通省では、皇太子殿下の御即位を記念して、殿下が日頃からご関心を持たれている河川水運について、各地での歴史や取組等に関する展示を実施します。</p> <p>○展示場所、期間</p> <p>①さくらであい館（三川合流部）（淀川）</p> <p>住所：〒614-8307 京都府八幡市八幡在応寺 期間：平成31年4月27日から5月6日まで 9：00～17：00</p> <p>②「川の駅」はちけんや（大阪府施設）</p> <p>住所：〒540-0031 大阪府大阪市中央区北浜東1番2号 期間：平成31年4月27日から5月6日まで （5月5日は展示しておりません。） 10：00～17：00</p> <p>※その他、全国各地の河川に関する施設で展示を実施。 （詳細は別紙。）</p>
----	---

取扱い	—
-----	---

配布場所	近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ 大阪府政記者クラブ、枚方記者クラブ
------	---

問合せ先	近畿地方整備局 河川部 河川計画課長 橋爪（内線 3611） 河川計画課長補佐 宮崎（内線 3619） TEL 06-6942-1141（代表）	近畿地方整備局 淀川河川事務所 副所長（技術担当）森東（内線 204） TEL 072-843-2861（代表）
------	---	--

同時発表：北海道開発局、各地方整備局

平成31年4月24日  
水管理・国土保全局河川環境課

## 皇太子殿下御即位記念 河川水運パネル展示を実施します

国土交通省では、皇太子殿下の御即位を記念して、殿下が日頃からご関心を持たれている河川水運について、各地での歴史や取組等に関する展示を実施します。

展示場所：各地の河川に関する施設（河川防災ステーション等）

※ 詳細は、「別紙1：各地の展示場所等」参照

展示期間：平成31年4月27日から5月10日まで

※ 展示期間は、各地方整備局により異なります。

各地方整備局における展示期間は「別紙1：各地の展示場所等」をご覧ください。



枚方船着場（淀川）のご視察



第三回世界水フォーラムでのご講演

### 【資料】

別紙1：各地の展示場所等

別紙2：展示パネルの例

### 《問い合わせ先》

国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課

企画専門官 榊井 正将 （内線：35432）

係長 山川 貴大 （内線：35446）

代表：03(5253)8111 直通：03(5253)8447 FAX:03(5253)1603

別紙1：各地の展示場所等（「皇太子殿下御即位記念 河川水運パネル展示」）

	展示場所			展示期間
	施設名	住所	電話番号	
北海道	江別河川防災ST(江別河川)	北海道江別市大川通6	011-381-9177	4/27(土)～5/6(月)
東北	メイプル館(名取市の施設)	宮城県名取市関上5丁目23-20	022-395-7211	4/27(土)～5/5(日) (4/30(火)～5/2(木)は休館)
	「水の郷さわら」(川の駅)(千葉県香取市)	千葉県香取市佐原イ4051番地3	0478-52-1138	4/27(土)～5/6(月)
関東	「龍Q館」(埼玉県春日部市、外郭放水路の施設)	埼玉県春日部市上金崎720	048-746-0748	4/27(土)～5/6(月)
	さいたま新都心合同庁舎2号館	埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1	048-601-3151	5/7(火)～5/10(金)
北陸	関屋分水資料館(信濃川下流)	新潟県新潟市西区関屋1827-39	025-267-6857	4/27(土)～5/6(月)
	「やすらぎ堤川まつり」開催場所	新潟県新潟市中央区八千代	025-266-7131	5/3(金)～5/5(日)
中部	木曾三川公園センター「水と緑の館」(国営公園)	岐阜県海津市海津町油島255-3	0584-54-5531	4/27(土)～5/6(月)
近畿	さくらであい館(三川合流部)(淀川)	京都府八幡市八幡在応寺	075-633-5120	4/27(土)～5/6(月)
	「川の駅」はちげんや(大阪府施設)	大阪府大阪市中央区北浜東1番2号	—	4/27(土)～5/6(月) (5/5(日)は展示未実施)
中国	放水路記念館(斐伊川)	島根県出雲市上塩治町964番地1 (斐伊川出雲市河川防災ステーション地内)	—	4/27(土)～5/6(月) (4/30(火)、5/1(水)は休館)
	尾原ダム展示室(斐伊川)	島根県雲南市木次町平田211-5	0854-48-0780	4/27(土)～5/6(月)
四国	石井地区河川防災ST(吉野川)	名西郡石井町藍畑西覚円	088-674-6171	4/27(土)～5/6(月)
	道の駅清流の里ひじかわ(肱川)	愛媛県大洲市肱川町宇和川3030番地	0893-34-2700	4/27(土)～5/6(月)
九州	白川地域防災センター(白川わくわくランド)	熊本県熊本市中央区東子飼町8-55	096-346-5454	4/27(土)～5/6(月) (4/30(火)～5/2(木)は休館)
	嘉瀬川防災施設 さが水ものがたり館	佐賀県佐賀市大和町尼寺	0952-62-1277	4/27(土)～5/6(月) (5/2(木)は休館)

# 別紙2：展示パネルの例

開催にあたり

令和元年5月1日に、皇太子殿下が御即位なさりますこと、謹んで衷心よりお祝い申し上げます。

殿下におかれましては、ご幼少の頃より水問題にご関心を持たれ、国内外の様々な場所へ足をお運びになり、水を取り巻く様々な問題により困難な状況におかれる人々に、常に御心を寄せられてこられました。

中でも水運に関しては、大学時代に中世の海上交通についてご研究なさったほか、世界水フォーラムの場でもご講演されるなど精力的に取り組みまされてきました。

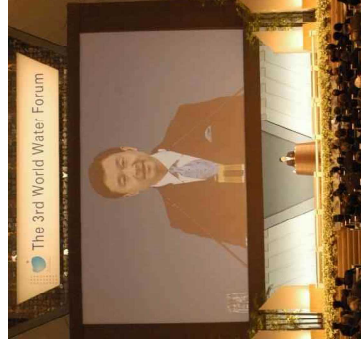
本展示は、殿下のご即位を心よりお祝い申し上げ、○○川の水運の歴史や現在の取組について展示するものです。

平成31年4月27日

国土交通省 ○○地方整備局 ○○河川事務所



枚方船着場（淀川）のご視察



第三回世界水フォーラムでのご講演

## 2. 利根川の河川水運～明治以降～

東京～銚子 河川水運ルート図



東京商船通運会社蒸気汽船繁栄真景之図



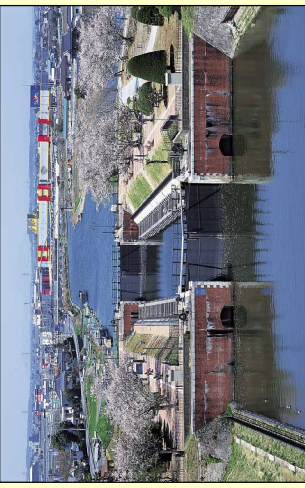
明治23年利根運河が開通し、東京～銚子間は18時間で結ばれた。

江戸時代の利根川の河川水運は、大きな帆をばらませて進む高瀬舟であった。明治時代になり、西洋技術が導入され、明治10年には外輪蒸気船「通運丸」が就航した。

明治23年(1890)には、利根運河が開通したことにより、東京への河川水運は従来と比較して航路、日程とも大幅に短縮できたため運賃も安くなり、明治24年(1891)には、年間3万艘(そう)以上の船が利根運河を運った。

明治20年代前半まで荷物輸送の中で重要な地位を占めていた河川水運であるが、明治17年(1884)の高崎線、明治29年(1896)の土浦線(常磐線)をはじめとする鉄道網の整備や道路の改良など陸上交通が発達し、河川水運は徐々に衰退していった。

### 横利根閘門(重要文化財)



利根川と横利根川の合流点に建設  
 ・大正10年(1921年)に完成  
 ・利根川の出水時の逆流による霞ヶ浦沿岸の氾濫防止  
 ・高水時でも河川水運に支障をきたさない構造  
 ・当時通航していた船舶の中で最大級であった「通運丸」や「銚子丸」などの大きさを基に設計された。

# 淀川舟運活性化と水辺の賑わい創出に向けた 事業の実施状況



拠点施設「さくらあい館」完成イメージ



地元野菜や果物のマルシェ

## 淀川三川合流拠点整備

木津川、宇治川、桂川の三川が淀川に合流し、春は約1.4kmにわたる桜堤でのお花見で賑わう淀川河川公園普賢堤地区(京都府八幡市)において、展望塔を備え新たな出会いのランドマークとなる、三川合流域拠点施設をオープンさせます。

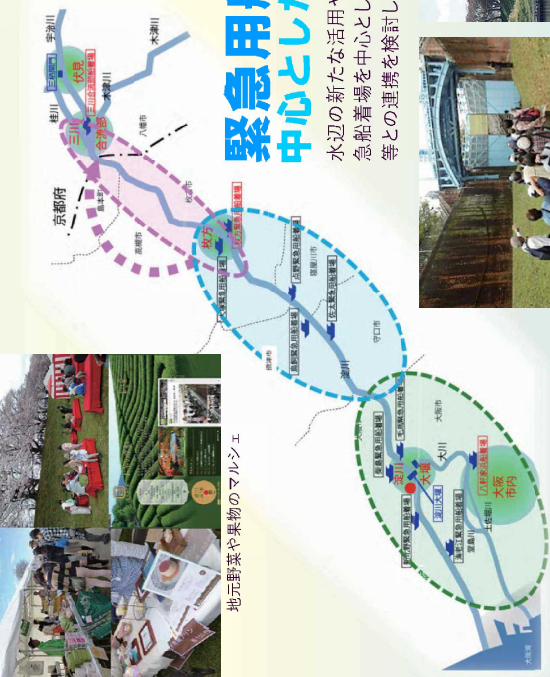
**淀川河川公園 三川合流域普賢堤地区「さくらあい館」**

○平成29年3月25日(土)オープン記念式典

○平成29年3月25日(土)、26日(日)オープンイベント開催予



佐太船着場 運劇クルーズ



## 緊急用船着場を中心としたにぎわい創出

水辺の新たな活用や将来的な舟運を目指して、緊急船着場を中心とした各地域の観光資源・イベント等との連携を検討し、にぎわいを創出します。



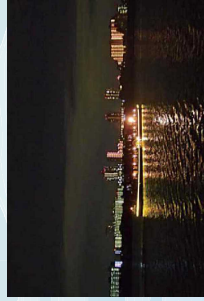
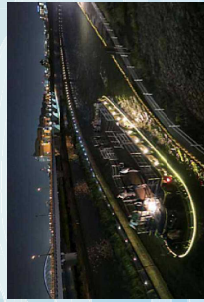
毛馬開門見学会



秋の満喫プラン

## 夜間航行の実現

大阪八軒家浜～枚方の淀川ナイトクルージングの実現に向け、毛馬開門の夜間利用実験などに取組んでいます。

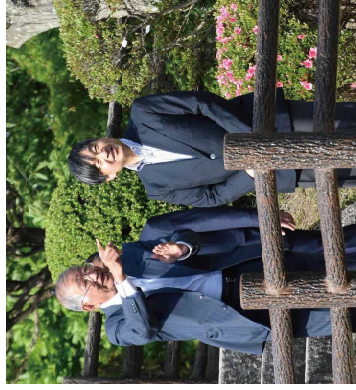


ナイトダイナミッククルーズ・毛馬開門夜間航行実験

## 現在

## 即位前年に 船頭平開門を御視察、 開門と旧門扉をご覧になりました。

平成30年5月21日、皇太子殿下(当時)が私的研究のため船頭平開門を御訪問になり、舟が開門を通過する様子を興味深くご覧頂いた他、“開門建設と改築の歴史から近代開門とダ・ビンチの関連など”の説明にも興味深く耳を傾けられました。



皇太子殿下と、船政の説明を行った久保田名譽教授(河内大学)



通航の美観を損なわれる皇太子殿下

### 御説明用パネルの概略

#### ■船頭平開門建設I・II

学術的な見地から船頭平開門を説明、わが国初の鋼製開門扉や、木曾川と長良川の水位差、近代開門の誕生とレオナルド・ダ・ビンチ、船頭平開門に生かされたダ・ビンチの技術、建設に関わった技術者などを紹介しています。



#### ■重要文化財 船頭平開門①・②

明治改修の三川分派により船頭平開門建設が必要となったなどの歴史や構造、管理体制や通航状況の選、明治の景観や構造をできるだけ残した「平成の改築」について説明しています。

